

## 第4回 南知多町立小中学校規模適正化懇談会会議録

|      |  |
|------|--|
| 開催日時 | 令和2年8月19日（水） 午前10時～12時   |
| 開催場所 | 南知多町役場 大会議室  |
| 出席者  | 参加者：25名<br>事務局：教育長、教育部長、学校教育課長、指導主事、学校教育課主幹兼係長<br>オブザーバー：町長、企画部長、教育委員5名  |
| 議事   | 1 開会<br>2 あいさつ<br>3 前回の議事内容の確認<br>4 議事<br>(1)南知多町が目指す学校教育<br>(2)中学校の適正化（中学校の統合）計画について<br>5 その他<br>(○資料 別添のとおり) |
| 傍聴人  | 4名   |

### 内容

|               |   |
|---------------|---|
| <b>1 開会</b>   |   |
| 教育部長(進行)      | <p>定刻になりました。</p> <p>ただいまから、第4回南知多町立小中学校規模適正化懇談会を開催します。本日は、25名の方が参加されております。うち、大井小PTA、篠島小PTA、内海中PTA、師崎中PTA、篠島中PTAにつきましては、代理の方が出席されております。</p> <p>また、オブザーバーという立場で、町長、町企画部長、教育委員が出席されております。</p> <p>それでは、教育長がごあいさつを申し上げます。</p>  |
| <b>2 あいさつ</b> |   |
| 教育長           | <p>改めまして、こんにちは。残暑厳しい中、参加いただきありがとうございます。第3回までの懇談会で、委員の皆様のおかげで、小学校の統合についてある程度まとめることができました。4回目と5回目の懇談会で、中学校も含め、南知多町の小中学校をどのようにしていくのかの議論をいただくこととなります。</p> <p>個人としての意見も良いですし、所属する団体の意見もお出しいただけたらと思います。ただ、今日と次回につきましては、自分の所属する団体の意見はもちろん、南知多町の他の地区の子どものこと、南知多町の子どもを将来どのように育てていきたいのか、という観点も忘れず、意見を出していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。</p> |

| <b>3 前回の議事内容の確認</b>         |   |
|-----------------------------|---|
| 教育部長(進行)                    | <p>それでは次第の3、「前回の議事内容の確認」に移ります。</p> <p>その前に資料の確認をいたします。質問用紙、次第、前回の会議録、そのあとに資料の1から4、そして追加の資料があります。</p> <p>次に、資料の訂正をお願いします。次第の4議事の(2)②「資料3 2～7ページとあるところを「資料3 2～5ページ」に訂正をお願いします。申し訳ありません。</p> <p>それでは、会議録につきましてご確認をお願いします。この会議録の内容につきまして何かご質問等ありましたらお願いします。何もなければ、このままホームページに掲載いたしますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に移ります。ここからは座長の進行でお願いします。</p>  |
| <b>4 議事</b>                 |   |
| <b>(1) 南知多町が目指す学校教育について</b> |   |
| 座長                          | <p>皆さんおはようございます。それでは、本日の議事の「(1) 南知多町が目指す学校教育」につきまして、事務局より説明をお願いします。</p>   |
| 教育長                         | <p>資料1をご覧ください。1ページ目と2ページ目は以前に出した資料と同じものですが、傍線を引いたところの文言が変わっています。「2 基本的な学校教育体系 1中5小 縦横連携教育 南知多町を一つの学び場とする。」次のかっこの中です。以前は3中という言葉が出ていましたが、前回の懇談会で2中という選択肢もあるとお答えしましたので、変わっています。同じく2ページ目の「4 統合後の中学校部活動」で、「統合する中学校数によって変わる」に変更しています。</p> <p>新しい部分は3ページからですので説明します。統合については、小中学校再編委員会を組織し、そこで検討することになるので、あくまでも案ということでご承知おきください。</p> <p>&lt;組織づくり&gt;</p> <p>(1) 統合に向けた組織を作り、各校ごとに準備を進める。</p> <p>カッコの中の内容について準備することが必要になります。この時にPTAの方も入っていただくことになります。</p> <p>(2) 他の部・課との連携を図る。</p> <p>① 企画課を中心に、統合によって空いた学校施設(師崎小、大井小、〇〇中)の活用方法を検討する。→ 地域の意見を参考にしながら公共施設等総合管理計画作成</p> <p>② 地域振興課と連携して、通学方法を整備する。(ダイヤ改正など)</p> <p>③ 産業振興課と連携して、地域学習や「サミット」の充実を図る。</p> <p>④ スクールバスの購入と運転手確保</p> <p>&lt;要検討事項&gt;ここからが、委員の方が心配されるところになるかと思います。</p> <p>(3) 通学方法について</p> |

- ① 両島の生徒が利用する船については、町が定期券を渡す。自宅から港までは徒歩または自転車とし、師崎から統合中学校まではスクールバスを利用する。
- ② 自宅から学校までの距離が2 km以上の小学生は、通学団単位で定期バスを利用（定期券を町が渡す）し、自宅からバス停までの距離が長い児童はスクールバスを利用する  
これについては、現在小学生で2キロ以上の通学路を徒歩で通学している子がいるので合わせて改善していきたいと考えています。
- ③ 自宅から中学校までの距離が2 km以上6 km以内の生徒は自転車通学、6 kmを超える生徒は定期バスまたはスクールバスを利用する。  
（定期バスの増便、バス停整備）  
ただ6キロで単純に線を引くのではなく、山道を通るのか、暗い道を通るのかも併せて検討していくことになります。
- ④ 通学に関しては安全性を最優先とし、通学方法については個々に対応する。③についても単に距離だけでなく、通学路の状況や安全性を考慮する。
- ⑤ 定期バスのルートやダイヤを検討するとともに、スクールバス購入の準備をする。
- ⑥ バス定期券の活用、定期船活用の検討をする。
- (4) 行事等で保護者が学校へ集まるケースについて
- ① 駐車場を確保する。
- ② 行事については、自家用車または定期バスの一利用券を使う。両島の懇談会については、それぞれの島で開催する。
- (5) 警報が出たときの対応について
- ① 遠隔授業の施設・備品整備を進める。
- ② 暴風警報が発表された場合は、臨時休校で全校生徒が登校しない。
- ③ 波浪警報が出ている、または出ていなくても海が荒れてしまっているとき、両島の生徒は自宅で遠隔授業を受ける。（霧発生時も同様）
- (6) けがや急病に対して
- ・学校で体調が悪くなってしまった場合、基本的には保護者にお迎えを求めるが、保護者がすぐに対応できない場合（両島生徒はこれに該当）は、学校から病院へ搬送し、後ほど保護者と合流する。
- (7) 登校してから船が欠航になってしまった場合
- ・暴風警報発表が心配されるときは事前に連絡が入るので、早めに下校する。突然の地震等発生の場合に備えて、対応方法を検討、準備しておく。
- 両島の子だけではなく、全ての子に関係することなので時間がかかりますが、もしそういう時には、両島の子にはどこか宿泊場所を確保する必要があると考えています。

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>&lt;各種団体との連携案&gt;</p> <p>(8) 郷土学習の教材として文化財や歴史的遺産、各地区の名所などを活用<br/> ・文化財等の整備を進めるとともに、文化財保護委員会との連携を図り、<br/> 現地で観光ボランティアの説明を受けられるようにする。</p> <p>(9) 学校祭などの場面での地域交流<br/> ・学校祭で、町文化協会との連携を図り、芸能発表や展示などに参加していただく。</p> <p>(10) 部活動について</p> <p>① 朝の練習は、基本的には行わない。</p> <p>② 午後の練習終了後、スクールバスに乗って師崎港に向かう。(夏の一番遅い時期で、練習終了は17時45分、師崎発18時30分の船に乗船する)</p> <p>③ 休日の練習は、船の定期券と定期バスの定期券または回数券を利用する。</p> <p>④ 休日の部活動を補完する組織づくりを進める。(スポーツ協会各種目団体との連携)<br/> ・土日のどちらかの練習には、各団体から指導者を派遣していただく。<br/> これは、保護者が望めばというものになります。</p> |
| 座長  | <p>ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。</p> <p>資料1の内容につきましては、1ページから2ページまでは、第1回のこの懇談会において示された内容ですので、本日は、3ページからの「8 統合に向けて検討・準備すべきこと(例)」について、ご質問がありましたら、事務局に回答していただきます。何かございませんか。</p>   |
| 教育長 | <p>ないようですので、資料2の説明をいたします。5ページをお願いします。ここでは「再編」という言葉に変えています。「廃校」という言葉のイメージがあまり良くないので「再編」にした方が良くと考えています。</p> <p>令和2年8月 小中学校再編準備委員会設置(町教委+各学校関係者)<br/> これは、予算を確保する関係で早めに動かないといけないので動き出したと思っています。</p> <p>8～9月 篠島・日間賀島地区意見交換会<br/> もし、島の方が望めばお邪魔をして保護者が心配、気になっているところをお話しできたらと考えています。</p> <p>9月 7日 小中学校規模適正化懇談会の意見をまとめる<br/> → 事務局にて小中学校適正規模適正配置基本計画(案)作成</p> <p>9月24日 定例教育委員会にて基本計画(案)検討</p> <p>10月27日 総合教育会議にて基本計画(案)決定</p> <p>10月 小中学校再編委員会設置(町教委+各学校関係者+PTA)<br/> (中学生の意見を取り入れるようにしたい)</p>                  |

|       |  |
|-------|--|
|       | <p>1 1月 住民説明会、パブリックコメント<br/>総合教育会議にて基本計画 決定</p> <p>1 2月 定例町議会、設置条例・予算案審議 → 再編決定</p> <p>令和3年2月 統合未確定地区の令和4年度統合への最終期限<br/>篠島、日間賀島の方々の意見がまとまっていれば、令和4年度の統合をいっしょにできることとなります。</p> <p>8月 改修工事開始、備品等移設（1学期使用完了分）<br/>令和4年4月からの定期バス運行ダイヤ決定</p> <p>1 1月 スクールバス購入</p> <p>1 2月 改修工事、備品等移設（2学期使用完了分）</p> <p>※ 令和3年12月までに、小中学校再編委員会を中心に準備を進め、詳細を決定していく。例えば学校名、校歌、校則。</p> <p>令和4年2月 統合未実施地区の令和5年度統合への最終期限</p> <p>3月 閉校式、備品等移設（3学期使用完了分、新年度開始時必要分）</p> <p>4月 統合小学校、統合中学校開校式、入学式</p> <p>8月 改修工事、備品移設完了</p> <p>令和5年2月 統合未実施地区の令和6年度統合の最終期限（以後、同じ）</p> |
| 座長    | 資料2の「南知多町立小中学校再編のための計画」について説明がありました。ご質問はありませんか。  |
| 参加者 A | 資料1の3ページ 公共施設等総合管理計画はいつ完成する予定で進めるのでしょうか。   |
| 事務局   | 町内全体の公共施設の計画を作るため令和3年、4年の2年間で作成する予定です。   |
| 参加者 A | 要検討事項の(3)⑥定期船活用の検討とあるのは、何を検討するのでしょうか。  |
| 教育長   | 例えば、今のままですと、朝、篠島からの船が日間賀を經由して師崎に渡ります。可能なら、篠島から師崎、日間賀から師崎に変えてもらえないかを検討することなどで、定期船をより便利に活用できないかということです。  |
| 座長    | 他にご質問はありませんか。それでは、資料1及び資料2の内容につきましては、今後、統合に向けての準備を進める中で、小中学校再編委員会で検討をしていただくということで、よろしくお願ひします。よろしいでしょうか。それでは、先に進みます。  |
| 参加者 B | よろしいでしょうか。第3回の懇談会が終わった後、PTA役員でラインで意見を聞きました。役員の8割9割は聞けたと思います。その中で、統廃合に反対意見というか、不安を持っているという方が出てきました。「令和4年の統合は早すぎるのではないか。」、「環境の変化や通学手段の心配、トラブルやいじめの不安が強い、もうすこし期間をおいて考える必要があるのでは。」、「町からの良い点、悪い点の説明不足があるのではないか。」、「考えが   |

|       |   |
|-------|---|
|       | <p>行き渡っていないのでは。」「小学校は、賛成の方がほとんどなので、統合に進んで問題ないと思うが、中学校は早急ではないか。」、中学校は小学校とは別にやっていただいた方が、受け入れやすいのではと思います。山海小の廃校を経験した方が「母校がなくなる経験があるので受け入れが難しい。」という意見がありました。</p> <p>個人的なことですが、私自身がインドのお寺に2年間行っていた経験があります。国際仏教興隆協会という団体ですが、現地の代表として行っていました。そこでは無料の幼稚園をやっていました。日本ほど戸籍がしっかりしていないので年齢がはっきりしていません。市役所に届ける制度や、誕生日という習慣もありません。親も何歳か分かりません。幼稚園に入ってくるときに何歳かわからないので受け入れる方が難しいので、歯の並びで年齢を推計していました。小学校に進学するのは1割程度。この幼稚園で自分の名前を書く、読めるのが卒業の条件になっていました。日本とは、教育制度が違うので一概に言えませんが、インドでは同じ年齢の子が同じ学年ではなく、同じ学力の子が同じ学年になります。</p> <p>また、北海道富良野に住んでいた経験があります。そこから1時間ほどの山奥の小学校では1年から6年までが1クラスの複式学級がありました、前回の話では複式学級は悪い点が多いので、必ず避けるという話でしたが、私の経験では、先生も大変で、学力は高くないですが、上の子は下の子を教え子ども同士で勉強していました。生きる上で大切なことを学べているのではないかと思います。複式を始めから排除するのはどうか。その学校は他と統合する手段のない距離にありますが、1中5小で固まってから進めるより、特色ある学級、魅力ある場所である複式学級をすぐ排除するのはどうかと思います。小学校と中学校を別々に、例えば令和8、10年に中学校を統合し、離島の方が宿泊できるような設備も新しく建てる。合宿できる施設、自転車で通学ができる道路の整備をする。こういったプランを確定してから進めていただくのがよいと思います。先に進む前にここで話した方がよいと思い話をさせてもらいました。</p> |
| 座長    | <p>時期の問題と、複式学級があっても良いのではという発言がありました。他の方はどうでしょうか。</p>  |
| 参加者 C | <p>篠島地区を代表して言わせてもらいますが、子どもは船に乗るだけで酔う子がいます。そういう子の体調をどう整えるかとか、学校についたときに、気持ちの悪い子にどう対応するのかを考えているのでしょうか。強風の中、船の事故が起きた場合、どこが対応するのか。どういう対策をするか、はっきりしているのでしょうか。保護者からの相談も受けていますが、日間賀島の方は統廃合に賛成の方が多かったですが、子どもが危険にさらされても統廃合するのでしょうか。安全を考えると、島は残した方がよいのではと思います。事務局においては、いろいろな対応の仕方を考え、全ての人に説明できるような状況を作ってほしいと思います。</p>  |

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 教育長                               | <p>小学校の統合は、委員の方も言われていたように、大井、師崎の児童数を考えると、早急な対応が必要と考えます。ですから統合時期は令和4年4月です。</p> <p>統合場所は師崎中なので、中学校も同時に統合しなければいけません。中学生の保護者の意見を聞きましたが、部活動等、授業もそうですが、少人数の良さもありますが、「いろいろな人の意見を聞く経験をさせたいので早く統合してほしい」という意見もあります。賛成の方ばかりでないということは十分に承知しています。どちらかに決めなければいけないですし、延ばせば延ばすほど、「もっと大きい中学校で過ごしたい」という夢を奪ってしまうことになるので、延ばせば良いというものではないと思っています。前回の統合はほぼ10年ほど前なので、今回のように集まって意見交換する場はなかったかもしれませんが、地域の方々がこれまでも十分に統合について話合われているのではないかと思います。今回、保護者や子どもたちの意見を聞く中で、多くの方々が「早く統合をしたい」と思っていました。小学校と合わせて令和4年4月を目指したいと思います。複式学級は、地域により特色があり、複式でしかできない学校は全国にたくさんあります。それは、バスでも通えないような距離で、統合ができないので複式を選択しています。保護者、教員の意見を聴くと、複式学級のメリットを考えている方は少ないです。ですから複式はぜひ避けたいと思います。やむを得ない地域はあるかもしれませんが、南知多町は、わざわざ、複式学級にしなくても多くの方と学べる環境を作ってやれるのではないかと思います。</p> <p>安全面は悩みの種で、どうしたら安全に学校に届け、家に帰すことができるのか、そこも考慮して今後の意見を進めていただければよいですが、できれば島の子も同じ一つの中学校で生活させてやりたいと思います。</p> |
| 座長                                | 他にありませんか。ご意見ないようですので、次に移ります。  |
| <b>(2) 中学校の適正配置（中学校の再編）計画について</b> |   |
| 座長                                | <p>次に、議事の「(2) 中学校の適正配置（中学校の再編）計画」に移ります。前回の懇談会では、小学校の適正配置計画につきまして、ご意見を伺い、その結果、「大井小、師崎小を統合して現在の師崎中学校の位置に統合小学校を設置する」という意見でまとまったと聞いております。よろしいでしょうか。</p> <p>中学校の適正配置につきましては、時間の都合で途中で終了いたしましたので、引き続き本日ご意見を伺います。</p> <p>「中学校を統合する」ことについては、反対とのご意見はありませんでしょうか。（挙手なし）</p> <p>両島の中学校については、事務局からの提案では、「当面は、そのまま、課題を整理しながら地域との協議を継続して行っていく」というものでした。その提案に対して、日間賀の方々からは、「令和4年に、統合したいという意</p>  |

|     |  |
|-----|--|
|     | <p>見もある」というご発言をいただきました。篠島の保育所保護者、小学校PTAの方からは、「さきざきには1中もあるかもしれないが、現段階では課題が大きい」というご意見をいただいております。</p> <p>こういった懇談会で出ました意見を各団体に持ち帰っていただき、他の方々のご意見をお聞きになられたと思いますので、その件につきましては、のちほどご意見をお伺いします。</p>  |
| 座長  | <p>ここからは、まず、最初に統合中学校の設置場所について、ご意見を伺いたいと思いますので、最初に参考資料の説明を事務局にお願いします。</p>   |
| 事務局 | <p>統合中学校の設置場所の検討にあたりまして、現在の内海中学校と豊浜中学校に関するいろいろな項目の比較を資料にまとめました。</p> <p>資料3をご覧ください</p> <p>① 位置</p> <p>まず、位置図です。内海中学校または豊浜中学校からの、各施設との位置関係を示しています。</p> <p>新学校給食センターとの距離は、豊浜中学校の方が近くなっていますが、給食の配送車は、他の小学校も同時に配送しますので、配送ルートの検討は必要ですが、大きな違いはありません。</p> <p>学校で、救急事故があった場合に関わりますが、知多南部消防組合から救急車が学校に来る場合の距離は少しだけ内海中が近くなります。</p> <p>また、学校から知多厚生病院までの距離も内海中が近くなります。</p> <p>その他の行政機関との距離では、町総合体育館や町運動公園は、豊浜中学校が近くなります。</p> <p>また、後ほど詳しく通学のことはご説明しますが、参考として、文部科学省基準の自転車通学距離の6キロメートルに入る直線距離をそれぞれの学校を中心に円で囲ってあります。道路条件を加味していない直線距離のため、0.7をかけた4.2キロの円となっています。</p> <p>このことを含め、各施設とのおおよその位置関係をご確認ください。</p> <p>② 校地周辺図</p> <p>2ページは、内海中学校周辺の航空写真です。グラウンドの形状、学校の周りの状況が分かります。追加の資料は、グラウンドの大きさと、校舎の配置です。3ページは、校舎の配置図です。現在は、普通学級3学級と特別支援学級3学級の6学級です。1中に統合した場合14学級が必要となりますので、いくつかの特別教室、例えば、1階の保健室の隣の被服室などを改修する必要があります。</p> <p>4ページは、豊浜中学校周辺の航空写真です。追加資料はグラウンドの大きさと、校舎の配置です。5ページは、校舎の配置図です。現在は、豊浜中学校は、普通学級3学級と特別支援学級2学級の5学級です。1中に統合した場合14学級が必要となりますので、いくつかの特別教室、例えば、1階の多目的室などを改修する必要があります。</p> |



|     |  |
|-----|--|
| 座長  | <p>今までの説明で、何かご質問はありませんか。ご意見につきましては、資料3の説明がすべて終わってからお伺いしたいと思います。</p> <p>続けて、事務局の説明をお願いします。</p>  |
| 事務局 | <p>① 利便性の比較【内海中学校、豊浜中学校の比較】</p> <p>6ページをお願いします。第3回の懇談会でお示ししました資料2と同じ資料ですが、重要項目をご説明します。</p> <p>まず、①利便性では、太枠でくくってあるところをご覧ください。最寄りのバス停等からの距離でどちらも、海っ子バスの停留所からは、300メートルほどです。</p> <p>その下の最寄りの駅までのアクセスでは、内海中学校は、名鉄内海駅まで、徒歩で約5分、豊浜中学校は、名鉄河和駅まで、海っ子バス豊浜線では約30分、スクールバスでは約15分の距離です。</p> <p>下の項目別評価では、(1)では、内海中学校は名鉄内海駅に近く、校外学習での利用や進路準備、部活動をはじめ他校との交流などでの利便性が高い。</p> <p>(3)では、豊浜中学校は南知多町の中央に位置しているため、豊浜地区以外の生徒の通学距離・時間が平準化できる。としました。</p> <p>② 施設の状況の比較</p> <p>運動場の面積は、内海中学校の方が広がっています。</p> <p>その下の、教室の状況は、特別教室では、豊浜中学校は24室あり、学級数が増えた場合の部屋数に余裕があります。</p> <p>駐車場の状況では、通常時では、内海中学校は37台、豊浜中学校は25台は停めています。1中になった場合、教職員数が増えるのでその対応も考える必要があります。</p> <p>その下、行事等開催時の保護者等駐車場の数ですが、どちらの学校も、近隣の施設をお借りして、何台かを確保している状況です。</p> <p>建物の健全性ですが、どちらの学校も、健全度はありますが、豊浜中学校の武道場の吊天井対策は課題です。</p> <p>下段、躯体の健全度予備調査の結果です。残存耐用年数は、内海中学校は、20年以上、豊浜中学校は15年程度は耐用年数があるという診断です。</p> <p>8ページの項目別評価では、(1)本校舎・特別校舎とも床面積は豊浜中学校が大きいです。</p> <p>③ 防災面の比較</p> <p>学校における二次避難場所の比較では、内海中学校は、裏山になります。毎年度、訓練を行っています。豊浜中学校は、学校の標高が高いため、2次避難場所は設置していません。</p> <p>下の、項目別評価では、(1)両校とも土砂災害警戒区域に指定されており、土砂災害への対策と、危険の周知・警戒避難体制の充実が必要です。</p> <p>(2)両校とも、津波災害警戒区域外です。津波災害警戒区域は、県が、津波浸水想定を踏まえ、津波による人的被害を防止するために警戒避難体制を</p> |

特に整備すべき区域として指定する区域ですが、外れています。特に、豊浜中学校は、標高が高く、二次避難の必要がありません。

引き続き、通学方法（イメージ）です。

通学方法・所要時間についてあくまでも参考として示してあります。実際の通学方法等は、統合場所の決定後、PTAの皆様にも参加していただき、検討部会を設置します。そこで、通学時の安全状況等を確認しながら、詳細については検討していきます。ここでは、通学方法の目安として、自宅から中学校までの距離が2キロ以上6キロ以内の生徒は、自転車通学、6キロを超える生徒は定期バスまたはスクールバスを利用することとしています。ただし、今後の検討の中で、通学路の安全が確保できない場合は、通学方法を検討していきます。

また、通学時間はおおむね1時間以内を目安としています。

#### ○内海中学校に統合した場合のイメージ

内海・山海地区は今までと同じ通学方法を検討しています。

両島の生徒は、徒歩か、自転車で島の港までいき、高速船、スクールバスを利用します。海っ子バスの利用では1時間を超えてしまうことからスクールバス利用としています。なお、船代は全額町負担を考えています。

豊丘、大井、片名、師崎地区は、海っ子バスを利用すると、現在のダイヤでは、乗り継ぎが悪いので、スクールバスを考えています。

豊浜地区は、海っ子バスの利用を考えています。なお、バス代は全額町負担を考えています。

#### ○豊浜中学校に統合した場合のイメージ

豊浜・豊丘地区は今までと同じ通学方法を検討しています。

両島の生徒は、内海中学校の場合と同じです。

なお、前回の懇談会でご質問がありました「豊浜漁港に船が就航できないか」ということにつきましては、名鉄海上観光船に確認しましたところ、就航の手続き、許可、設備、費用の面はありますが、深さについては、可能ということです。実際に就航できるかについては協議はしておりません。

大井・片名・師崎地区の生徒は、自宅から学校までの距離が6キロ以内ですので、自転車通学とします。想定は、南知多公園線及びすいせんロードを走ることとしています。通学路の安全が確保できない場合は検討します。

内海・山海の西村、小野、岩屋地区は、6キロを超えていますので、スクールバスか海っ子バスの利用を考えています。海っ子バスを利用する場合、自宅の近くに停留所がない地区では、1時間を超えてしまうため、地区によっては、スクールバスの利用を検討します。

西村、小野、岩屋を除く山海地区では、6キロ以内のため、自転車通学とします。想定は、国道247号を走ることとしています。通学路の安全が確保できない場合は検討します。

以上ですが、統合場所が決まり、具体的に地区の生徒が何人おり、停留所

|       |  |
|-------|--|
|       | <p>まで何分かかるのか、スクールバスの場合の集合場所をどこにするのか、通学の安全性は確保できるのかなどの詳細な検討や、スクールバスが何台必要か、大型バスは乗り入れ可能か、ハイエースで良いか、定期バスとの調整など今後、再編委員会やその検討部会を組織して詳細については検討を進めていく予定です。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>   |
| 座長    | <p>今の説明では、資料3に基づいて、施設の比較ということで、利便性、施設の状況、防災面、通学方法のイメージについて説明がありました。これについてご質問ありますでしょうか。</p>   |
| 参加者D  | <p>一番課題になるのが通学のことだと思いますが、内海中学校に決まったとして日間賀や篠島、師崎から40分ぐらいかかりますが、高速道路を使うことはできないのでしょうか。</p>  |
| 事務局   | <p>高速道路のほうが、早くなる所もあります。かかる時間を考慮して検討していきます</p>  |
| 参加者 E | <p>保護者の自転車通学に対しての不安が多いです。最初の位置図にある4.2キロの円と、6キロ以内は自転車通学と言う事との整合性がわかりません。</p> <p>どこに統合するかという前に、海岸線は危険です。国の定めだから6キロまでは自転車通学ということのないよう、距離で輪切りにするのではなく、スクールバスの活用を考えていただきたいと思います。交通量の多い中で自転車で通学させるのに反対する保護者の意見があります。</p> <p>スクールバスは土日には使えない認識です。しかし、中学では土日の部活は避けられません。中学校の校長としては、学校運営上、どちらか部活動を行いたいと思っています。スクールバスと指定されている生徒は親の力を借りないと部活ができません。不公平になります。親の協力が得られないと部活動ができないのでしょうか。スクールバスと海っ子バスの区別も検討していただきたいです。スクールバスの土日の運行も考慮いただきたいです。</p> |
| 事務局   | <p>1点目については、位置図については直線距離で表示してあります。所要時間のイメージのほうは机上ではありますが、道路を通った場合のものであります。</p> <p>2点目については、説明いたしました通り、安全性が確保できない場合は今後、検討部会で検討していきますので、ここでは、ご意見としてお聞きします。</p>   |
| 教育長   | <p>補足をします。通学の安全性については、統合だけでなく、再編委員会で意見をもらって、見直しを考えていきます。土日の部活動については、財政当局と調整はできていませんが、案としては、中学生には全員、バスの定期券か、回数券を渡したいと思っています。それを利用して土日に部活をしてもらいます。何らかの方法で保護者の負担とならないような手立てを考えています。</p>   |

|     |  |
|-----|--|
| 座長  | <p>他は質問等ありましたらお願いし<br/>ないようでしたら、次に進みます。事務局の説明をお願いします。</p>  |
| 事務局 | <p>事務局からの説明は、これで最後になります。</p> <p>「資料4」をご覧ください。中学校での教育活動のうち、学校外とのつながりが多い活動を挙げてあります。統合校の位置を決めていくにあたり、参考となるかと思えます。内海中・豊浜中、どちらになっても大差ない項目もあれば、便利さに差が生じる項目もあります。</p> <p>これまで私が他市町も含め、いくつかの中学校に勤務をした経験から、それぞれの活動における主な移動手段について、記号で示してあります。数点に絞って、簡潔に説明を加えます。</p> <p>1点目「ア 地域交流」です。統合中学校では、この地域交流の学習活動が極めて重要になってくると考えています。中学生が地域との結びつきをこれまで以上に強めていけるよう、手立てを講じる必要があるからです。これについては、町内の移動ですので、バス、自転車が中心になります。</p> <p>2点目「イ」の、特に高校生、大学生との交流も、今後、交流を深めていきたい項目です。中学生だけでなく、高校生・大学生に来てもらうための移動手段は鉄道が中心になってくるだろうと考えます。</p> <p>3点目「オ キャリア教育」です。中学校では、生徒が自分の生き方を考え、卒業後の進路を決めていくことも多いです。職場や上級学校の体験、見学といった活動に出かけることとなります。平日の活動の場合には学校発着になります。ただ、夏休み期間中や土曜日曜などの休日に行われることも多いです。その場合は、学校の位置に関わらず、自宅からの行き来になります。</p> <p>4点目「カ〜ケ」については、やはり公共交通機関を使うことが多くなりそうです。</p> <p>以上、検討の参考になる学校教育のイメージをお伝えしました。<br/>事務局からの説明は以上です。検討をよろしくお願いします。</p> |
| 座長  | <p>今の説明で、何かご質問はありませんか。</p>   |
| 座長  | <p>事務局の説明が、全て終わりました。いろいろな視点での比較や、参考資料があげられました。</p> <p>これらを参考にさせていただいたり、あるいは、今の説明にはなかったが、他にも、こういった点で考えると、こちらの中学校の方が良いといったご意見などをお伺いします。</p> <p>事務局としては、「中学校を1校とするための統合を目指している」ということですので、1中とする場合の設置場所について、どこにしたら良いと思うかのご意見をお聞きしたいと思います。</p> <p>できるだけたくさんのお意見が出てくるとよいと思いますので、よろしくお願い致します。様々な立場の方にご参加いただいているので、ぜひ今後の検討に役立てていきたいのでよろしくお願い致します。</p>   |

|       |   |
|-------|---|
| 参加者 F | 内海中と豊浜中ではグラウンドの大きさ、形が違います。実際には写真の 77. 2メートルの縦の線までしか使っていません。その下は草がはえていてグラウンドとしては使っていません。豊浜中を選ぶなら運動場の改修が必要と思いますがそういった計画はありますか。  |
| 事務局   | 豊浜中が統合先となれば、運動場の改修も検討することになりますが、用地を購入したり、谷を埋めないといけなくなります。現在、計画はありません。   |
| 座長    | 他どうでしょうか。特に学校をどちらにするかの意見をお願いします。  |
| 参加者 A | 島の統合がはっきりしていないですが、島も一緒になる場合、内海中はきついのかと思います。どちらかというとな後の事を考えると豊浜中の方が無難という気がします。   |
| 参加者 G | お母さん方に話を聞いたときは、豊浜中の方が良いというのでした。そのときは、通学方法のイメージが出ていない段階なので、これを見たら変わるかもしれません。内海中は他校との交流の利便性が良いが、たまにある交流よりも毎日通う生徒の利便性の方が大きいと思います。もし、内海中だったら大井からの通学が遠くなるので、大変になるという意見がありました。大井は移住してくる方が増えてきたのに、通学が遠くなると若い人がいなくなるのではないかという意見でした。   |
| 参加者 H | 私の中学校の PTA でも、通学が遠くなるのが心配という意見や、地区から中学校がなくなると人が出て行ってしまわないかと心配の意見がありました。   |
| 参加者 I | <p>保育所に意見箱をおきました。中学校は災害のことを考え、豊浜が良いという意見がありました。</p> <p>1 中か 3 中で町は進めているのですが、内海と豊浜、師崎がいきなり一緒になるのは、半数よりちょっと多い方は統合、半数より少し少ない方は反対という意見がある中で、町がしたいというなら、従わないとしかたないが、小学校と中学校の統合を 2 年後の統合を急速に進めるのはどうかと思います。</p> <p>先ほど教育長は、子どもたちに「もっと多くの中で学びたい気持ちを大事にしたい」と言われたが、反対の意見もあり、不安に思っているお子さんもいます。年齢が上がって高校になれば経験することですが、PTAの方からも反対の声が出ています。それでも強行に進むのでしょうか。予算的には早いほうが良いかもしれませんが、日間賀、篠島、豊浜、内海の 4 中は考えられないのでしょうか。</p> |
| 座長    | 事務局をお願いします。   |
| 教育長   | 懇談会の意見を尊重したいと考えているので皆さんの意見がそうなら、考えなければいけないと思っています。町は、むりやり統合しようとは考えていません。みなさんの意見、アンケートや意見交換会で意見を聞いてきたの   |

|       |   |
|-------|---|
|       | でそれを大事に考えていきたいと考えています。前回話が出ました2中と同じで、選択肢の一つだと思います   |
| 座長    | 他どうぞ。   |
| 参加者 D | 豊浜中か内海中の通学方法は親に説明していないので選びようがありません。師崎の方が、豊浜中にバスなら良いが、自転車だとどうかということもあります。親に説明をしてから意見をもらった方が良いと思います。  |
| 参加者 G | 今日の懇談会に参加する前までは、子どもの通学に対する負担が少ないのではないかというので豊浜中という方が多かったです。この通学方法のイメージをみると、スクールバスが出るのなら内海中の方が良いと思ってしまったので、ざっくりでも良いので通学方法のイメージを保護者に伝えてほしいと思います。そうすると保護者の意見も変わるかもしれません。  |
| 座長    | ここで結論を出していくということではないので、自由に意見を出してください。   |
| 参加者 J | ここに来る船で小学校の保護者に会いました。子が親の手伝いがなければ登校できない子なので統合に反対という意見でした。もし統合したときに登校を支援してくれる方がいれば考えるといっていました。日間賀だけではないと思います。スクールバス、船なので、お母さんが毎日師崎まで出てきて、乗るのは大変だと思います。   |
| 参加者 K | 日間賀の方が言ったように、島の方は通学に対して不安があります。島以外の方のご意見でも通学に不安があることを考えると、島の方はものすごく不安があります。それから、個人的な意見ですが、将来的に統合の話になったとき、島の子がどうやって通学しているのか逆に陸の子が体験すると良いのではと思います。<br>資料の2の島の意見交換会は、具体的に決まっているのですか。   |
| 教育長   | 現段階では、いつどこへというのは決まっていません。保護者が町の意見を聞きたいという意見があったので、そういう機会があればお邪魔したいと考えています。<br>特別支援の子については、心配しており、通学方法は考えないといけないところです。子どもは成長していくので、小学校では難しいかもしれませんが、中学生では同級生と船で渡ることも可能になるかもしれません。障害の様子にもよるので個々の対応を考えないといけないと思っています。通学の方法は、今後再編委員会で検討していきますが、これを機会に、危ないところは見直していきたいと思います。自転車で長い距離、しかも人通りが少ない通学は見直さないといけないと思います。そうなってくるとスクールバスの台数が多くなります。多くなると、乗降場所の問題が出てきます。内海中と豊浜中を比較すると、内海中は前の道路あるいは、校舎の前で乗降可能で、そのまま校舎の裏に抜けることが可能です。しかし、豊浜中は、坂の上まで登っていくと、一本道で戻ってくるしかないなので、大型バスの場合は運動場で毎日Uターンすることになります。部活などで、運動場にバスを入れたく |

|       |  |
|-------|--|
|       | <p>ないということも考えられるので、そうなると、坂の下で降ろすこととなります。海っ子バスのバス停や役場、今のプールの場所で降ろすことになると、毎日、坂を登っていくこととなります。</p>   |
| 座長    | <p>統合校の設置場所については、豊浜中学校、内海中学校という意見もいただきました。中には、2校にしても良いのではという意見もあげられました。この懇談会では、結論は出さずに意見として教育委員会に報告したいと思いません。よろしいでしょうか。</p>  |
| 座長    | <p>次に、最初にお願ひしたとおり、中学校の統合について、事務局の提案どおり「中学校を統合し、令和4年4月に開校すること」は、前回の懇談会での確認事項でしたが、これにつきまして特に篠島、日間賀島の代表の方々の意見をお願いします。</p>   |
| 参加者 L | <p>篠島のPTAの意見のまとめとしては、今の段階で令和4年の統合は難しいということです。ですが、将来の少人数を考えると統合したいという思いになるかもしれません。その際に内海中だと困るという意見が多くありました。</p>   |
| 参加者 M | <p>意見交換をしましたが、反対の意見が多かったです。「篠島に住んでいるとその地域の歴史もあり、急に令和4年からは統合できない。」「子どもたちの気持ちもある。」「将来的に人数が少なくなってきたら、豊中の方が災害時に安心」という意見がありました。令和4年の統合は無理という意見をもらいました。</p>  |
| 参加者 N | <p>教育委員会の資料が十分でない中、考えるのは地理的なことだけでの判断をせざるを得ません。先ほど教育長が言われた豊浜中の坂道での動きは、他の地区の方はおそらく想像がつかないだろうと思います。</p> <p>「検討の参考になる中学校教育の内容」について、さっと説明されただけなので、学校教育にどのような影響があるか一般の方々には分からないのではないと思います。</p> <p>複式学級の問題は、隔絶された地域では、複式学級でしか仕方がないが、私たちの町のように、すぐとなり町があるところではむずかしいと思います。進学的面とかで学校の比較をされるのではないのでしょうか。</p> <p>交流はたまにはではないと思います。学校教育の場では、他の地区との交流、高校、大学を含め大事なことです。そういった説明も不十分ではないかと思いません。区長会での反応も薄かったが、全体の情報をもう少し流すことが必要ではないのでしょうか。</p> |
| 参加者 O | <p>個人的な意見ですが、2年後は早すぎると思うが、10年後となるとまた同じ事をしないといけなくなります。親としては、ここで区切りをつけたいと思います。町の人口は増えることはなく、減っていく中で、20年後、30年後を考えると、どこかで区切りをつけないといけな。ただし、島の人みんなが思うのは、課題は確実にあり、痛みが多い分、要求は飲んでもらわないと統合は進まないと思います。島だけではなく、特に大井は小学校、中</p>  |

|                     |  |
|---------------------|--|
|                     | <p>学校がなくなることになり、言葉は悪いが地域がなくなることにもなります。そういったことを考え、地区の思いをくんでいってもらわないと、統合はまとまらないと思います。地区の高い要求をのんでもらいたいと思います。</p>  |
| 座長                  | <p>「篠島中学校、日間賀島中学校については、通学手段に課題があるため、当面の対応として学校を存置したうえで、課題を整理しながら地域との協議を継続していく」ことについて、懇談会の意見としては、「今後、両島の保護者に説明会を開いたうえで、その意見を参考に判断する。」ということによろしいでしょうか。</p>   |
| 参加者 D               | <p>町がいつ統合とか決めないと、こういうことをいつまでもすることになります。令和4年で統合と決めればそれに向かって考えることもできます。「どちらでもよいのであなたの方決めてください。」では決まらないと思います。町長が決めたらどうですか。町が決めたらそれに従わざるを得ません。そこで出てくる課題をクリアしていけば、話が進んでいくと思います。</p>   |
| 座長                  | <p>オブザーバーとして町長のご意見はいかがでしょう。</p>  |
| 町長                  | <p>私が一つだけ答えられるのは、令和4年の統合が早急という方もいるが、平成25年の正月の広報を見てもらえればわかりますが、もっと早くから取り組みたかったことです。就任したときからのテーマでありました。「なぜ、遅くなった」とお叱りを受けているところです。懇談会の意見を聞いて、早急だという不満があることは承知しました。その中で、豊浜中か内海中かどちらが良いかの意見を聴きましたが、理解していただきたいのは公共施設総合管理計画ではすべての公共施設をなおすのに1,166億必要と出ています。その中で最初にきちんとしたいのは学校です。もう一度懇談会があり、最終的には町長が決めますが、少しでも皆さんの意見をたくさん聞きたいということで意見交換会も出させていただいたし、この懇談会も出させていたでいます。今日の意見も踏まえながら、9月7日の最後の懇談会で、ある程度方向性を出さないといけないと思いました。発言の機会をいただきありがとうございました。</p> |
| 座長                  | <p>もう一つ議題がありますが、時間の関係で次の会でご意見をお伺いしたいと思います。</p>   |
| 座長                  | <p>それでは、本日の議事について、これで終了します。</p> <p>次回、第5回目の懇談会では、今までの懇談会で出された意見を事務局で取りまとめさせていただいたものの確認をいたします。お忙しい中ありがとうございました。</p>   |
| <p><b>5 その他</b></p> |  |
| 教育部長<br>(進行)        | <p>長時間にわたる会議、お疲れさまでした。たくさんの貴重なご意見をいただきました。次回の懇談会が、最終の予定です。本日、積み残した事項について、引き続きご意見をお伺いし、今までのご意見を確認していただくことを考えています。</p> <p>それでは、最後に教育長から発言をお願いします。</p>  |



|     |  |
|-----|--|
| 教育長 | <p>熱心にご意見を出していただきありがとうございました。次の懇談会が最後になってしまいますが、それまでに各団体での情報交換の資料として事前に送付いたします。通学方法は該当中学校以外は、基本的にバスと考えていいと思います。特別支援の子の動きなど様々なことを考えないといけません。</p> <p>先ほど、ご意見にもありましたが、いろいろ変わっていくことは子どもも不安ですが、われわれ大人も不安です。しかし、委員の方も発言されましたとおり、どこかで決めなければいけないと思っています。その機会と捉えているので、第5回目までに各団体の意見をいただけてください。令和4年4月に大井小と師崎小は、師崎中の場所に統合し、師崎中は内海中か豊浜中にいきます。その場所が、内海中になるのか豊浜中になるのかを考えるのが第5回の懇談会です。ご意見をよろしくお願いします。長時間ありがとうございました</p> |
|-----|--|